

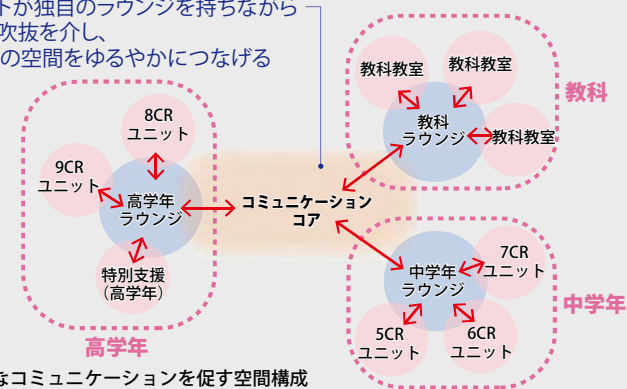
01. 設計コンセプト

ひとづくりの場としての義務教育学校

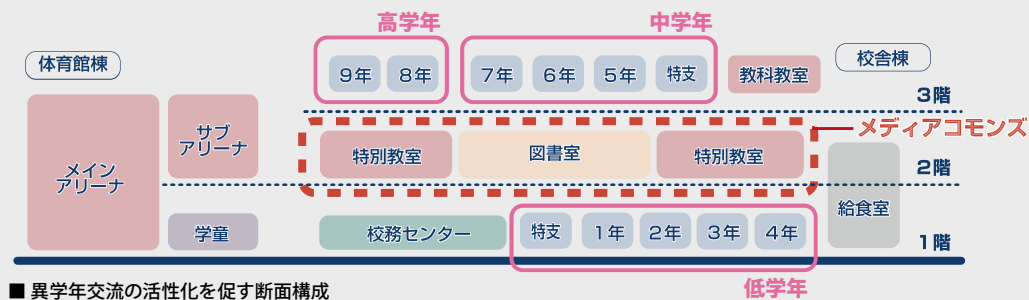
— 異学年交流を促す様々な仕掛けにより、コミュニケーション力と自主性を育む —

- ・コミュニケーションコアを中心とした段階的な空間構成により、多様な場をつくりだします。
- ・2階に全学年が使用する図書室や特別教室などを配置し、異学年交流の機会を増やします。
- ・縦横の移動や視線の交錯により、異学年交流を促します。
- ・児童生徒と教職員の接点を増やし、コミュニケーションの幅を広げて教育の充実を図ります。

各ユニットが独自のラウンジを持ちながら
縦動線と吹抜を介し、
学校全体の空間をゆるやかにつなげる

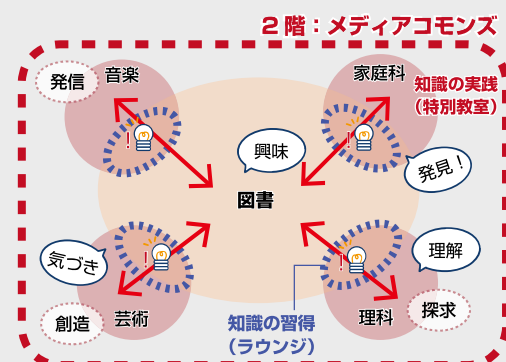


■ 様々なコミュニケーションを促す空間構成



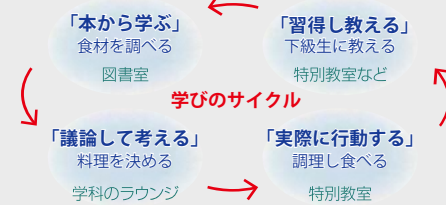
■ 異学年交流の活性化を促す断面構成

—メディアコモンズを中心とした子ども達の多様な活動を誘発する空間構成—



■ メディア commons のイメージ図

- ・図書室を中心にラウンジと特別教室を配置した平面構成（メディアcommons）により、書籍と教科の連携教育による学習意欲の向上を促し、主体的で対話的な学びの場の創造を図ります。



■主体的で対話的な学びのイメージ図

コミュニティ・スクールや学校開放

地域の核として機能し、まちの活性化を促す義務教育学校

— 子どもの学び舎を地域住民の学び舎として活用し、「ひとづくり」で地域を活性化 —
— 地域住民が主体となって様々な活動や運営を行う、地域連携による「まちづくり」 —



上下階への動線を兼ねた本棚のような学習空間「ブックステップ」

建物概要

- ・ 構 造 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造
- ・ 階 数 地上3階
- ・ 敷地面積 30,785.21 m²
- ・ 建築面積 校舎: 3,754.04 m²
- ・ 延床面積 校舎: 9,162.86 m²
- ・ 所 在 地 福岡県嘉麻市平 1536 番地



日射遮蔽と意匠性を考慮した外観計画

02. 事業スケジュール

※工事スケジュールは、工事の進捗状況によって変更となることがあります。

[illegible]

103. 配置計画

- ・ **明確な歩車分離**により、児童生徒など歩行者の安全性を確保します。
- ・ 地域住民に学校生活が見えるよう、前面道路に面して校舎を配置します。
- ・ 車両出入口を前面道路に限定し、近隣道路へ来校車両の進入を減らし、周辺道路の安全性の向上を図ります。

-
- 臨時駐車場としても利用可能な
多目的ひろば
- 多目的ひろば
- サブ
グラウンド
- メイングラウンド
- 教職員が屋外の児童生徒を
見守りやすい位置に校務センターを配置
- view
- 駐車場
- 遊具ひろば
- 体育館棟
- 校舎棟
- 半屋外
スペース
- 正門
- 観察園
- 来校車両の動線
- 児童生徒の動線
- 給食車両の動線

低学年の学習の場
として利用可能な
「低学年共学」

少人数学習